

令和5年3月定例会
予算決算委員会資料 NO2 の再掲

奈企第1125号の2
令和5年2月27日

奈良県知事 荒井正吾様

奈良市公営企業管理者 池田 修

令和4年度大和川上流・宇陀川流域下水道事業（第一処理区）
市町村建設負担金の変更について（回答）

令和5年2月10日付 下水第181号の1で協議のあったこのことについて、下記の意見を付して承諾します。

（意見）

- ① 建設負担金は処理区別に市町村と県とが国庫を除いた額の1/2ずつ（宇陀川事業は宇陀市が1/8、県が7/8）を負担しているが、その施設の元利償還（減価償却費）として費用に計上されると、維持管理費の統一単価で処理され、有収水量比で負担することとなる。これは、建設負担の原則に反し、過度の負担を奈良市が負っていることになる。よって、これらの矛盾を改善するためにも、維持管理負担金の算定方法について、県と関係市町村が基本協定書を締結すること。
- ② 大和川上流・宇陀川流域下水道事業（第一処理区）の市町村建設負担金は、本市の投資額に大きく影響することから、将来の流域下水道の投資計画と流域下水道に接続する市町村の投資計画について、県と市町村共同で検討する場を設置すること。
- ③ 本市の単独処理場の流域下水道への編入について取り組むこと。

上記の3項目について、前向きに検討していただきますようお願いいたします。

令和3年度奈良県流域下水道事業費特別会計決算から抜粋

2023年3月13日建設企業分科会 井上昌弘

令和3年度**収益的収支** (百万円)

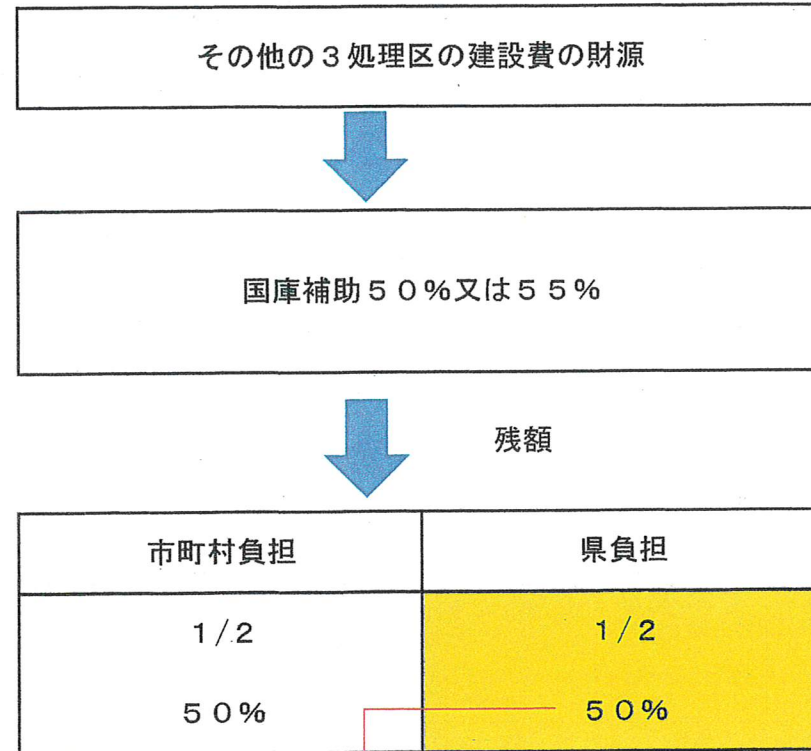
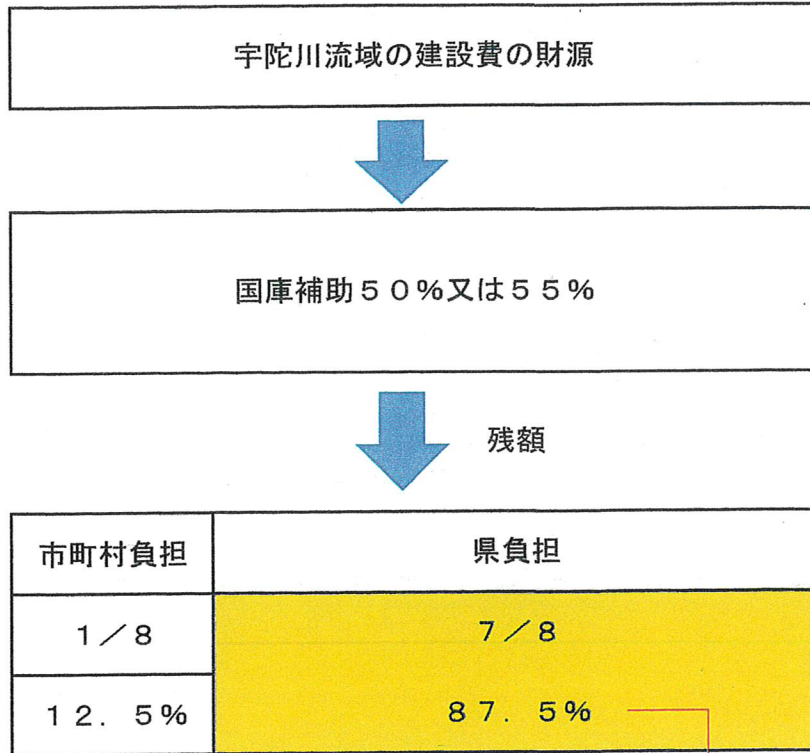
① 維持管理負担金	6396	52%	⑤ 処理場費・総係費	5022	41%
② 長期前受金戻入	5590	45%	⑥ 減価償却費	6914	56%
③ 他会計補助金	300	2%	⑦ 支払利息	321	3%
④ その他	2	0%	⑧ その他	29	0%
収入合計	12288	100%	支出合計	12286	100%
			純利益	2	

令和3年度**資本的収支** (百万円)

① 建設負担金	665	18%	⑤ 企業債償還金	1584	43%
② 建設補助金	1142	31%	⑥ 建設改良費	2091	56%
③ 企業債	1007	27%	⑦ その他	27	1%
④ 補填財源	888	24%			
収入合計	3702	100%	支出合計	3702	100%

奈良県流域下水道事業における宇陀川流域と他の3処理区に対する県建設負担金の差異

※2023年3月13日建設企業分科会井上配布資料
井上が企業局に依頼し、作成していただいた資料です。



約38%過分

資本的支出である建設費の県負担分は、減価償却費として費用化されるため、宇陀川流域の過分となる約38%は、県流域の全市町村が維持管理負担金として負担していることとなる。